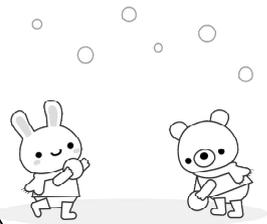




# ふゆに おすすめの本



2017年12月 和光市図書館

和光市図書館の職員が選んだ「冬におすすめの本」を紹介します。

幼児むけ しょうがく1, 2年むけ, 3, 4年むけ, 5, 6年むけです。

ぜひ読んでみてください。



## 幼児むけ



### 『ゆきゆきゆき』

たむら しげる さく 福音館書店 2016年発行 分類 Eミド

さむい ふゆのひに そらから ゆきが ふってきました。  
ゆきの けっしょうは よくみると ひとつひとつが ちがう  
かたちを して ぶつかったり くっついたり しながら  
まいおりに じめんに つもって いきます。

よんだあと ゆきが ふるのが まちどおしくなる えほんです。



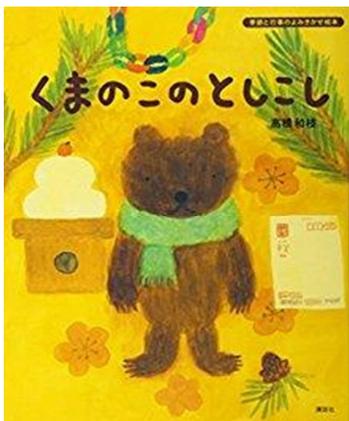
### 『うどなきみに きみがすきたか あててごらん ふゆのおはなし』

さむ まくぶらっとにい ぶん あにた じえらーむ え  
おがわ ひとみ やく 評論社 2007年発行 分類 Eアオ

ちいさな ちゃいろい のうさぎと おおきな ちゃいろい  
のうさぎが なぞなぞ あそびを しています。

おおきな ちゃいろい のうさぎが ききました。「ちいさくて  
ちゃいろで ぼくの いちばん すきなもの」の こたえは・・・。

ふゆの ほかに はると なつと あきの おはなしもあります。



### 『くまのこのとしこし』

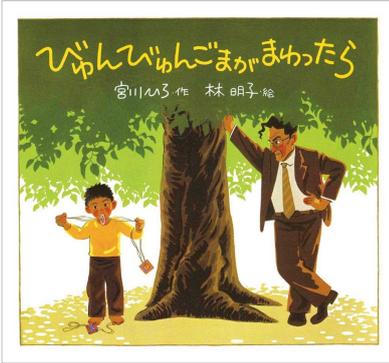
たかはし かずえ さく 講談社 2010年発行 分類 アオ

くまちゃんのおとうさんと おかあさんは おおいそがし。  
なんてたって もうすぐ らいねんが くるんだって!

らいねんって なんだろうと とても きになる くまちゃん。

いえの なかを きれいに して ねんがじょうを かいて  
おせちりょうりの かいものをして すっかり じゅんぴが  
ととのいました。

おおみそかの よる わくわくしている くまちゃんの  
おうちに らいねんは やってくるのでしょうか。



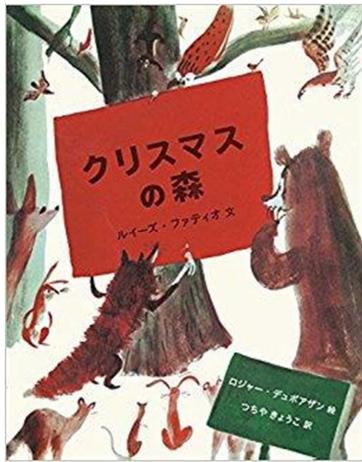
### 『びゅんびゅんごまがまわったら』

みやかわ さく はやし あきこ え ぶん ねんはっこう  
宮川 ひろ 作 林 明子 絵 福音館書店 1982年発行  
ぶんるい  
分類 Eアカ

あるとき、うんどうばにつづくあそびばに、大きながさがかけられて、あそべなくなっていました。

校長先生にあけてもらおうとするのですが、あまのじゃくな校長先生は、なかなかあけてくれません。

校長先生は、びゅんびゅんごまをまわしてみせながら「まわせるようになったら、たのみもきこうじゃあないか。」と、にやりとわいました。なにごと、挑戦です！ できるかな？



### 『クリスマス森』

くりすます もり  
るいーす ふあていお ぶん ろじゃー てゆほあざん 絵  
ルーズ ファティオ 文 ロジャー デュボアザン 絵  
つちや きょうこ 訳 福音館書店 2015年発行 ぶんるい  
さんた ぶんるい  
分類 E

サンタは、そりにたかたかたかつまれたプレゼントをくばりにでかけました。でも、クリスマスのおもちゃをつくるのにいそがしくて、ねぶそくだったサンタは、どうしてもねむくなってしまいます。森のはずれにそりをとめて、けっきょくサンタはねむりこんでしまいました。

たくさんのプレゼント。みんなのもとへ届くのでしょうか。



### 『ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン』

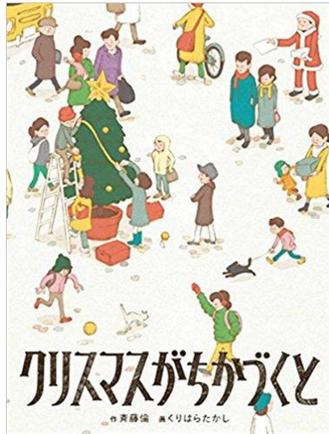
みみ まいごの あか どりごん  
まいける もーばーご さく へれん すていーうんす え  
マイケル・モーパーゴ 作 ヘレン・スティーヴンズ 絵  
おびか ゆうこ 訳 徳間書店 2016年発行 ぶんるい  
どりごん どりごん  
分類 933モ

ドラゴンはおそろしいわざわいをもたらすため、ドルタ村ではクリスマス・イブにドラゴンをおどかす『山のドラゴンまつり』がありました。

ミミはいつものように、にわのたきぎごやの戸をあけると、なんと赤ちゃんドラゴンがいました。『山のドラゴンまつり』があったのはきのうのこと。お父さんにしられたらたいへんです。だれにも見つからないように、まもってあげたいとミミは思い・・・。

まるでぼうけんをしている気分になります。男の子も女の子も楽しめる本です。

しょうがく **小学3、4年生むけ** ねんせい



『クリスマスがちかづくよ』

さいとう りん さく くりはら たかし が  
齊藤 倫 作 くりはら たかし 画

ふくいんかんしよてん ねんはっごう ぶんるい  
福音館書店 2017年発行 分類 913

セロはクリスマスが大嫌いです。なぜならお父さんは毎年お留守だし、おかあさんはお仕事でクリスマスの時期はいそがしくて、セロはとてもさびしい気持ちになるからです。

「どうしておとうさんは冬になると家に帰ってこなくなるの？」と、おかあさんに問いただしたら、なんとなんと！ セロのおとうさんは、せかいにプレゼントをくばるサンタクロースだって！？



『おたよりください』

シャスティン スンド 作 木村 由利子 訳

だいにほんとしよ ねんはっごう ぶんるい  
大日本図書 1991年発行 分類 949ス

なんにもすることがない今年の冬休み、8さいのリンダはママのていあんで、ペンフレンド募集「おたよりください」と新聞のこうこくにのっていた、おなじ年のオルガに手紙を出しました。

ところが、オルガからの返事を見てびっくり。オルガは80さいのおばあちゃんでした。本当のおばあちゃんがいなかったリンダは80さいの友だちに大喜びし、ふたりの文通が始まります。



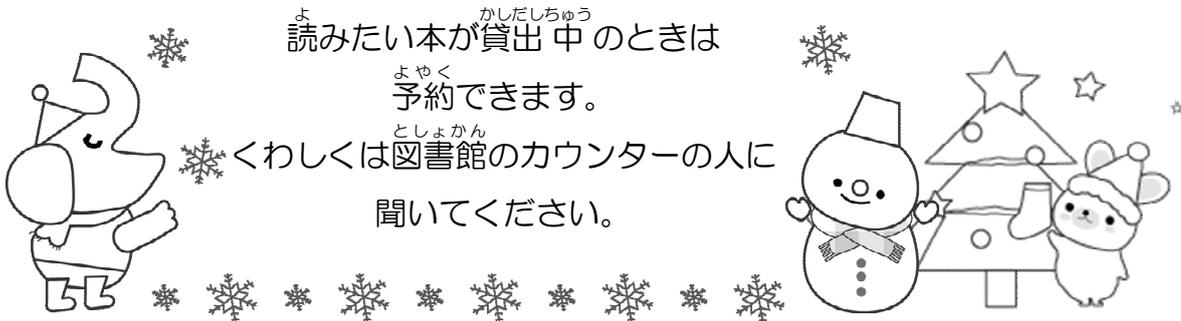
『こいぬとこねこのおかしな話』

ヨゼフ チャベック 作 木村 有子 訳

いわなみしよてん ねんはっごう ぶんるい  
岩波書店 2017年発行 分類 989チ

人間の生活にあこがれている、こいぬとこねこは、人間のまねをして、ゆかそうじをしてみたり、手紙を書いてみたり、ケーキを作ってみたり、あれこれやってみますが・・・。

きのいいこいぬと、しっかり者のこねこのクスツと笑えて、ほんわかあたたかい10個のお話です。



よ 読みたい本が貸出中のときは

よやく 予約できます。

としょかん ぐわしくは図書館のカウンターの人に  
聞いてください。

## 小学5、6年生向け



### 『クリスマスとよばれた男の子』

マット ハイグ 文 クリス モルド 絵 杉本 詠美 訳

西村書店 2016年発行 分類 933へ

愛情をいっぱい受けて育ったニコラスは、クリスマスの日に生まれた11歳の男の子。家は貧しく、生まれてからクリスマスにももらったプレゼントはたったの2つ。そこで、父ちゃんは王様からの賞金を稼ぐために、エルフの村を探す冒険にでかけます。ニコラスも父ちゃんのあとを追って、ひたすら北を目指すのだけど・・・。

「サンタクロース（ファーザー・クリスマス）」がどのようにして生まれたのか？ みんながずっと知りたかったその謎が語られるクリスマスにぴったりの本です。

### 『冬の龍』

藤江 じゅん 作 GEN 画

福音館書店 2006年発行 分類 913

家の事情で父親と離れて、東京早稲田にあるおばさんの下宿屋で一人暮らしをしている小学六年生のシゲル。ある年の暮れに、ひよんなことから同級生ふたりと肝試しをすることになり、そこで出会った謎めいた若い男に神田川の龍の話が聞かれます。男によれば、大晦日が新しい年になるときまでに「雷の玉」を見つけて龍に返さないと、大変な災いが起きると言うのです。

男の話を探しながらも「雷の玉」を探しシゲル、哲、雄治の三人。刻一刻と年明けのタイムリミットが近づいてきます。シゲルたちは無事に「雷の玉」を見つけだし、災いを防ぐことができるのでしょうか？



### 『イラストでわかる日本の伝統行事・伝統食』

〔第1部 伝統行事編〕谷田貝 公昭 監修

〔第2部 伝統食編〕坂本 廣子 著

合同出版 2017年発行 分類 386\*

お正月から大みそかまでの40の伝統行事を紹介する第1部と、お食い始めなどの29の行事食の成り立ちとレシピを豊富なイラストで紹介する第2部で構成されています。

「お正月にはなぜ、お節料理やお雑煮を食べるんだろう？」その疑問がズバリ解決しちゃいます。お節をはじめとする特別な日に食べるさまざまな料理の意味や作り方を知れば、日本の行事がもっと楽しくなることうけあいです。

